

# 歴代大河ドラマの一覧

	タイトル	放送期間	原作者	主人公	主演
No.1	花の生涯	1963年4月7日 ～同12月29日	舟橋聖一	井伊直弼	尾上松緑(注1)
No.2	赤穂浪士	1964年1月5日 ～同12月27日	大佛次郎	大石内蔵助	長谷川一夫
No.3	太閤記	1965年1月3日 ～同12月26日	吉川英治	豊臣秀吉	緒方拳
No.4	源義経	1966年1月2日 ～同12月25日	村上元三	源義経	尾上菊之助(現・ 尾上菊五郎)
No.5	三姉妹	1967年1月1日 ～同12月24日	大佛次郎	永井家の三 姉妹	岡田茉莉子・藤村 志保・栗原小巻
No.6	竜馬がゆく(参考1)	1968年1月7日 ～同12月29日	司馬遼太郎	坂本龍馬	北大路欣也
No.7	天と地と	1969年1月5日 ～同12月28日	海音寺潮五郎	上杉謙信	石坂浩二
No.8	縦ノ木は残った	1970年1月4日 ～同12月27日	山本周五郎	原田甲斐	平幹二郎
No.9	春の坂道	1971年1月3日 ～同12月26日	山岡荘八	柳生宗矩	中村(萬屋)錦之助
No.10	新・平家物語	1972年1月2日 ～同12月24日	吉川英治	平清盛	仲代達矢
No.11	国盗り物語	1973年1月7日 ～同12月23日	司馬遼太郎	斎藤道三 織田信長	平幹二郎・高橋英 樹
No.12	勝海舟	1974年1月6日 ～同12月29日	下母澤寛	勝海舟	渡哲也・松方弘樹 (注2)
No.13	元禄太平記	1975年1月5日 ～同12月28日	南條範夫	柳沢吉保	石坂浩二
No.14	風と雲と虹と(参考2)	1976年1月4日 ～同12月26日	海音寺潮五郎	平将門	加藤剛
No.15	花神(参考3)	1977年1月2日 ～同12月25日	司馬遼太郎	大村益次郎	中村梅之助
No.16	黄金の日日	1978年1月8日 ～同12月24日	城山三郎	呂宋助左衛門	市川染五郎(現・ 松本幸四郎)
No.17	草燃える	1979年1月7日 ～同12月23日	永井路子	源頼朝 北条政子	石坂浩二・岩下志 麻
No.18	獅子の時代	1980年1月6日 ～同12月21日	オリジナル(脚 本:山田太一)	平沼銑次 荻谷嘉顕	菅原文太・石坂浩 二

No.19	おんな太閤記	1981年1月11日～同12月20日	オリジナル(脚本:橋田壽賀子)	ねね	佐久間良子
No.20	峠の群像	1982年1月10日～同12月19日	堺屋太一	大石内蔵助	緒方拳
No.21	徳川家康(参考4)	1983年1月9日～同12月18日	山岡荘八	徳川家康	滝田栄
No.22	山河燃ゆ	1984年1月8日～同12月23日	山崎豊子	天羽賢治 天羽忠	松本幸四郎・西田敏行
No.23	春の波濤	1985年1月6日～同12月15日	杉本苑子	川上貞奴	松坂慶子
No.24	いのち(参考5)	1986年1月5日～同12月14日	オリジナル(脚本:橋田壽賀子)	岩田(高原)未希	三田佳子
No.25	独眼流正宗	1987年1月4日～同12月13日	山岡荘八	伊達政宗	渡辺謙
No.26	武田信玄	1988年1月10日～同12月18日	新田次郎	武田信玄	中井貴一
No.27	春日局	1989年1月1日～同12月17日	橋田壽賀子	春日局(おふく)	大原麗子
No.28	翔ぶが如く(参考6)	1990年1月7日～同12月9日	司馬遼太郎	西郷隆盛 大久保利通	西田敏行・鹿賀丈史
No.29	太平記	1991年1月6日～同12月15日	吉川英治	足利尊氏	真田広之
No.30	信長 KING OF ZIPANGU	1992年1月5日～同12月13日	田向正健	織田信長	緒方直人
No.31	琉球の風	1993年1月10日～同6月13日	陳舜臣	楊啓泰	東山紀之
No.32	炎立つ	1993年7月4日～1994年3月13日	高橋克彦	藤原経清・清衡・泰衡	渡辺謙・村上弘明
No.33	花の乱	1994年4月3日～同12月11日	オリジナル(脚本:市川森一)	日野富子	三田佳子
No.34	八代将軍吉宗	1995年1月8日～同12月10日	オリジナル(脚本:ジェームス三木)	徳川吉宗	西田敏行
No.35	秀吉	1996年1月7日～同12月22日	堺屋太一	豊臣秀吉	竹中直人
No.36	毛利元就	1997年1月5日～同12月14日	永井路子	毛利元就	中村橋之助
No.37	徳川慶喜	1998年1月4日～同12月12日	司馬遼太郎	徳川慶喜	本木雅弘
No.38	元禄繚乱	1999年1月10日～同12月13日	舟橋聖一	大石内蔵助	中村勘九郎(現中村勘三郎)

No.39	葵徳川三代	2000年1月9日 ～同12月17日	オリジナル(脚 本:ジェームス三 木)	徳川家康・秀 忠・家光	津川雅彦・西田敏 行・尾上辰之助 (現 尾上松緑)
No.40	北条時宗	2001年1月7日 ～同12月9日	高橋克彦	北条時宗	和泉元彌
No.41	利家とまつ 加賀百万 石物語	2002年1月6日 ～同12月15日	竹山洋	前田利家	唐沢寿明・松島 菜々子
No.42	武蔵 MUSASHI(参考 7)	2003年1月5日 ～同12月7日	吉川英治	宮本武蔵	市川新之助(現 市川海老蔵)
No.43	新撰組！(参考8)	2004年1月11 日～同12月12 日	オリジナル(脚 本:三谷幸喜)	近藤勇	香取慎吾
No.44	義経	2005年1月9日 ～同12月11日	宮尾登美子	源義経	滝沢秀明
No.45	功名が辻	2006年1月8日 ～同12月10日	司馬遼太郎	千代・山内一 豊	仲間由紀恵・上川 隆也
No.46	風林火山	2007年1月7日 ～同12月16日	井上靖	山本勘助	内野聖陽
No.47	篤姫	2008年1月6日 ～同12月14日	宮尾登美子	天璋院(篤姫)	宮崎あおい
No.48	天地人 (参考9)	2009年1月4日 ～同11月22日	火坂雅志	直江兼続	妻夫木聡
No.49	龍馬伝	2010年1月3日 ～同11月28日	オリジナル(脚 本:福田靖)	坂本龍馬	福山雅治
No.50	江 姫たちの戦国	2011年1月9日 ～同11月27 日	田淵久美子	江	上野樹里
No.51	平清盛	2012年放送	オリジナル(脚 本:藤本有紀)	平清盛	松山ケンイチ

(注1) 二代目尾上松緑の事、現 尾上松緑(四代目)の祖父にあたる。

(注2) 放送中盤において渡哲也が病気のため降板、松方弘樹に交代する

(参考1) ここまでが白黒放映。以降カラー放送になる

(参考2) 2012年予定までで、最も古い時代を題材としている

(参考3) 同時代の司馬遼太郎の作品「世に棲む日日」「峠」などから設定を加えて作品を構成

(参考4) この作品で一旦大河ドラマは時代劇を一旦離れ、近現代を取り上げる作風にかえる。

(参考5) この作品以降、近現代を取り上げることがなくなる。

(参考6) 司馬の原作にない幕末部分も他の司馬作品を参考にして創作

(参考7) 吉川の原作にない巖流島の決闘以降を創作

(参考8) 放送終了後に異例の続編「新撰組！土方歳三 最期の1日」が制作 放映される

(参考9) これより、大型ドラマ「坂の上の雲」を12月に放映のため、大河ドラマは11月に終了している